

企業価値を上げ ビジネスの成長につながる

インナーブランディング

自社の価値観やビジョン、企業理念を策定し社内に理解・浸透させることで
従業員、顧客、企業全体に好循環が発生
従業員エンゲージメントと顧客ロイヤルティの向上が可能



社員の「エンゲージメント向上」は
生産性向上・人材確保に有効

連帯感の強化により生産性が向上するほか、働きがいを感じ人材流出を防ぐことができます。

また、魅力的なビジョンや企業理念は多くのファンをつくり、優秀な人材を獲得しやすくなります。



顧客への「ロイヤルティ向上」が
持続的なビジネス成長にも発展

顧客にブランド価値を体現する一貫した行動を示すことで、顧客満足度向上や信頼獲得ができます。これにより顧客と長期的な関係を構築でき、企業の持続的な成長につながります。



インナーブランディングの策定、浸透に向けた 計画から実践までの具体的手法・支援体制があります

計画実行のための手順を 6ステップに分けて実践

インナーブランディングは長期的な視点で継続的に取り組むことが重要です。社員一人ひとりが納得感をもって取り組むために、「成文化→理解→浸透→実践→継承→循環的發展」の各ステップに分けて段階的に支援を行います。

また“情報の価値を向上させる”各種ノウハウを活かし、各施策を包括的に支援することができます。（デジタル/アナログ制作物、伴走支援等）



*：テキストマイニングなどの手法を用い 企業の意思を体系的に文章に書き表すこと

💡 こんな利活用が可能です

① 経営理念/ビジョンを策定し浸透させたい

社員一人ひとりが自らの行動に結びつけることで、理念やビジョンを理解・共有しやすくなる

② 社員のエンゲージメント・満足度を高めたい

社員にブランド価値を再認識させることで、会社や仕事に誇りを持ち、組織への貢献意欲・仕事への熱意が高まる

③ 優秀な人材を獲得・定着させたい

社外に企業の魅力を広く伝えることで、企業イメージの向上が図られ、採用活動の強化につながる

④ 新規事業や組織改革を推進したい

社員に新事業や組織改革の目的・意義を明確に伝えることで、納得感が生まれ、主体的・協力的に取り組むようになる

